

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
工業専門課程	情報スペシャリスト学科	夜・通信	340 時間	240 時間	
	情報システム学科	夜・通信	346 時間	160 時間	
	ゲームクリエイター学科	夜・通信	491 時間	240 時間	
	ゲームプログラマー学科	夜・通信	415 時間	160 時間	
	データマーケター学科	夜・通信	219 時間	160 時間	
	ネット・動画クリエイター学科	夜・通信	366 時間	160 時間	
	CGデザイン学科	夜・通信	258 時間	160 時間	
商業実務専門課程	医療福祉事務学科	夜・通信	314 時間	160 時間	
	診療情報管理士学科	夜・通信	275 時間	240 時間	
	ホテル・ブライダル学科	夜・通信	342 時間	160 時間	
	経営アシスト学科	夜・通信	421 時間	160 時間	
	公務員学科	夜・通信	16 時間	160 時間	※
	公務員速修学科	夜・通信	16 時間	80 時間	※
教育・社会福祉専門課程	保育学科 (3年制コース)	夜・通信	250 時間	240 時間	

(備考)

下記のコースについては、2020年度生より募集停止。

保育学科2年制コース(2021年度より在籍者はいない)

保育学科2年制コースの募集停止に伴い、保育学科3年制コースは名称を保育学科とする。

1年生および2年生：保育学科 3年生：保育学科3年制コース

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

Web 上にて公開

<https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--7.pdf>

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名 公務員学科、公務員速修学科

(困難である理由)

公務員学科・公務員速修学科は、公務員試験の合格を目標とするカリキュラム構成となっている。そのため授業科目を教えていくに当たって、多くは公務員の実務経験を必要とするものとは性質上異なる。高校等の現場での授業経験のある者や他校での授業経験のある者等による授業を行なうことが目標を実現するに当たって効果的であると考え。よって実務経験を有する教員による授業科目を配置することは困難である。

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e04--6.pdf
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	司法書士	2020年7月 22日～2023 年7月21日	寄附行為の改定、理 事の任命、動産・不 動産の登記等に係 る法規手続き関連
非常勤	弁護士	2019年7月 22日～2022 年7月21日	対企業、対学生、対 保護者、対教職員と のコンプライアンス 関連
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>https://www.oic-ok.ac.jp/about/info/syllabus/</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>	

<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p> <p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>本校の「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。前期・後期に実施する2回の期末試験、单元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。また、出欠席については、科目毎に80%以上の出席を必要とする。S・A・B・C・Dの成績評価とともにGPAを算出し、各学科の下位1/4が明確になるように設定している。</p> <p>GPA算出計算式</p> $\frac{4.0 \times S \text{の単位数} + 3.0 \times A \text{の単位数} + 2.0 \times B \text{の単位数} + 1.0 \times C \text{の単位数} + 0 \times D \text{の単位数}}{\text{総履修科目単位数 (「不可」の単位数を含む)}}$	
客観的な指標の算出方法の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--6.pdf</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p> <p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	<p>Web 上にて公開</p> <p>授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/e03--6.pdf 3つのポリシー https://www.oic-ok.ac.jp/about/education/</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
収支計算書又は損益計算書	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
財産目録	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
事業報告書	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf
監事による監査報告（書）	Web 上にて公開 https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/03--new.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報スペシャリスト学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,720 単位時間/単位	1,296 単位時間 /単位	864 単位時間 /単位	752 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,912 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
75人		138人	1人	3人	6人	9人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
（概要） 前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。

卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間(授業単位)を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書(シラバス)と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数(直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
33人 (100%)	0人 (0%)	29人 (87.9%)	4人 (12.1%)
(主な就職、業界等) 就職先：444 株式会社/OEC 株式会社/株式会社アルク/株式会社クロスパワー/サービス&セキュリティ株式会社/セリオ株式会社/株式会社タイレルシステムズ/株式会社テクノモバイル/株式会社岡山トヨタシステムサービス/株式会社プライム/リコージャパン株式会社/株式会社ロジカルスタジオ/株式会社ワードシステム/三井 E&S システム技研株式会社 他 業界：ソフトウェア業界			
(就職指導内容) 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
(主な学修成果(資格・検定等)) 基本情報技術者試験 33名受験 合格者 15名 情報処理技術者能力認定試験2級 33名受験 合格者 30名 C言語プログラミング能力認定試験2級 33名受験 合格者 22名 Javaプログラミング能力認定試験2級 33名受験 合格者 10名 (令和2年度卒業生に関する情報)			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119人	3人	2.5%
(中途退学の主な理由) 学業不振、進路変更 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	情報システム学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,708 単位時間/単位	851 単位時間 /単位	1,022 単位時間 /単位	1,780 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			3,653 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		138人	1人	4人	2人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
<p>成績評価の基準・方法</p> <p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
<p>卒業・進級の認定基準</p> <p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
<p>学修支援等</p> <p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																
54人 (100%)	1人 (1.9%)	51人 (94.4%)	2人 (3.7%)																
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：株式会社アイイープロデュース、株式会社アルク、エアシーソフト株式会社、オーゾー技研株式会社、株式会社オーティシー、吉備システム株式会社、サントコンビニエーターサービス株式会社、株式会社ジエイテック、株式会社システムエンタープライズ、株式会社システムスカシマ、Sky 株式会社、セリオ株式会社、総合警備保障株式会社、TISソリューションリンク株式会社、株式会社トスコ、パレオコンピュータ株式会社、株式会社西日本システムサービス、株式会社日本プレスメントセンター、株式会社ビジネスコム、富士ソフト株式会社、株式会社ベネッセインフォシエル、株式会社Polestar-ID、株式会社マーズ、マイクロイト岡山株式会社、株式会社湯山製作所、ワークスアイ株式会社、株式会社 World Wide System、他</p> <p>業界：IT業界</p>																			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table> <tbody> <tr> <td>基本情報技術者試験</td> <td>26名受験</td> <td>合格者</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>情報処理技術者能力認定試験2級</td> <td>54名受験</td> <td>合格者</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>C言語プログラミング能力認定試験2級</td> <td>25名受験</td> <td>合格者</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>Javaプログラミング能力認定試験2級</td> <td>51名受験</td> <td>合格者</td> <td>20名</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</p>				基本情報技術者試験	26名受験	合格者	8名	情報処理技術者能力認定試験2級	54名受験	合格者	30名	C言語プログラミング能力認定試験2級	25名受験	合格者	14名	Javaプログラミング能力認定試験2級	51名受験	合格者	20名
基本情報技術者試験	26名受験	合格者	8名																
情報処理技術者能力認定試験2級	54名受験	合格者	30名																
C言語プログラミング能力認定試験2級	25名受験	合格者	14名																
Javaプログラミング能力認定試験2級	51名受験	合格者	20名																
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
124人	4人	3.2%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>経済的理由、学業不振、進路変更 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームクリエイター学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,743 単位時間/単位	1,345 単位時間 /単位	590 単位時間 /単位	1,554 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			3,489 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		165人	0人	5人	5人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
32人 (100%)	0人 (0%)	30人 (93.8%)	2人 (6.3%)
（主な就職、業界等） 就職先：（株）サクセス、（株）オートクチュール、東京製鐵（株）、タクト（株）、ソリオ（株）、（株）ランネット、（株）湯山製作所、（株）シンカテクノロジー 他、 業界：ゲーム業界、IT業界			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） Java プログラミング能力認定試験 2級 32名受験 合格者 28名 情報処理技術者能力認定試験 2級 32名受験 合格者 17名 基本情報技術者試験 32名受験 合格者 10名			
（令和2年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
157人	9人	5.7%
（中途退学の主な理由） 経済的理由、進路変更 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ゲームプログラマー学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,905 単位時間/単位	935 単位時間 /単位	268 単位時間 /単位	926 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,129 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		24人	0人	5人	5人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20人 (100%)	0人 (0%)	17人 (85.0%)	3人 (15.0%)
（主な就職、業界等） 就職先：（株）ベネッセインフォシエル、（株）アソウ・アルファ、東京コンピュータ（株）、東京製鐵（株）、ナビオコンピュータ（株） 他 業界：IT 業界			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） Java プログラミング能力認定試験 2 級 20 名受験 合格者 6 名 情報処理技術者能力認定試験 2 級 20 名受験 合格者 7 名 基本情報技術者試験 20 名受験 合格者 4 名 <div style="text-align: right;">（令和 2 年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
35 人	0 人	0%
（中途退学の主な理由）		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	データマーカー学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,752 単位時間/単位	1,034 単位時間 /単位	422 単位時間 /単位	536 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,992 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		47人	0人	2人	3人	5人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
31人 (100%)	0人 (0%)	31人 (100%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等） 就職先：株式会社ザグザグ、大和クレス株式会社、双葉運輸株式会社、株式会社置田鉄工所、 服部興業株式会社、株式会社湯山製作所等 業界：ITソリューション（運用・保守）・地元一般企業			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） ITパスポート 31名受験 合格者 14名 MOS Excel 2013 Expert 31名受験 合格者 23名 MOS Access 2013 31名受験 合格者 22名 （令和2年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
59人	3人	5.1%
（中途退学の主な理由） 進路変更 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	ネット・動画クリエイター学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,799 単位時間/単位	462 単位時間 /単位	360 単位時間 /単位	1,217 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,039 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		73人	1人	2人	4人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																
13人 (100%)	0人 (0%)	13人 (100%)	0人 (0%)																
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：ヤフー株式会社、株式会社トータルデザインセンター、株式会社ジールプラス、株式会社システムタイズ、アップービレッジ株式会社、モチヤ株式会社、有限会社バサラ、株式会社イケル、萩原株式会社、株式会社マイクロウェブ、株式会社ベクトル、株式会社ヤマザキ物流 等</p> <p>業界：Web デザイナー、フロントエンドエンジニア、グラフィックデザイン</p>																			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート</td> <td>13名受験</td> <td>合格者</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート</td> <td>13名受験</td> <td>合格者</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>文部科学省後援 色彩検定 3級</td> <td>13名受験</td> <td>合格者</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>Web クリエイター能力認定試験エキスパート</td> <td>13名受験</td> <td>合格者</td> <td>13名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</p>				Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート	13名受験	合格者	9名	Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート	13名受験	合格者	11名	文部科学省後援 色彩検定 3級	13名受験	合格者	9名	Web クリエイター能力認定試験エキスパート	13名受験	合格者	13名
Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート	13名受験	合格者	9名																
Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート	13名受験	合格者	11名																
文部科学省後援 色彩検定 3級	13名受験	合格者	9名																
Web クリエイター能力認定試験エキスパート	13名受験	合格者	13名																
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
40人	1人	2.5%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>進路変更 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	CG デザイン学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,747 単位時間/単位	582 単位時間 /単位	160 単位時間 /単位	1,245 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,039 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		65人	0人	2人	4人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>(概要)</p> <p>本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>(概要)</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>(概要)</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>(概要)</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																
28人 (100%)	0人 (0%)	27人 (96.4%)	1人 (3.6%)																
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：協同印刷株式会社、株式会社シェルバ、翠宝商事株式会社、かも川手延素麺株式会社、株式会社チクバ装飾社、株式会社シオジリ制帽、日本ティーエス株式会社、株式会社マルシン広告社、合同会社エビックネット、株式会社ジャム・デザイン、株式会社岡輝印刷、森の邸宅 彩音 等</p> <p>業界：グラフィックデザイナー</p>																			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート</td> <td>28名受験</td> <td>合格者</td> <td>22名</td> </tr> <tr> <td>Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート</td> <td>28名受験</td> <td>合格者</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>文部科学省後援 色彩検定 3級</td> <td>28名受験</td> <td>合格者</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>CG アーツ協会主催 CG クリエイター検定</td> <td>28名受験</td> <td>合格者</td> <td>21名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</p>				Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート	28名受験	合格者	22名	Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート	28名受験	合格者	19名	文部科学省後援 色彩検定 3級	28名受験	合格者	16名	CG アーツ協会主催 CG クリエイター検定	28名受験	合格者	21名
Illustrator クリエイター能力認定試験エキスパート	28名受験	合格者	22名																
Photoshop クリエイター能力認定試験エキスパート	28名受験	合格者	19名																
文部科学省後援 色彩検定 3級	28名受験	合格者	16名																
CG アーツ協会主催 CG クリエイター検定	28名受験	合格者	21名																
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
58人	2人	3.4%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>進路変更 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務		商業実務専門課程	医療福祉事務学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数 1,704 単位時間/単位		開設している授業の種類				
				講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間			316 単位時間 /単位	1,587 単位時間 /単位	105 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
				2,008 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
120人		133人	0人	4人	6人	10人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）															
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他												
75人 (100%)	1人 (1.3%)	73人 (97.3%)	1人 (1.3%)												
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院、医療法人水研究会 水島中央病院、公益財団法人操風会 岡山旭東病院、医療法人盛全会 岡山西大寺病院、一般財団法人津山慈風会津山中央病院、株式会社マスカット薬局、株式会社ケイ・クリエイト、株式会社オカイ・メディカル・ファーマシー、岡山 Y's 小児・矯正歯科、 等</p> <p>業界：病院・診療所・調剤薬局・歯科・福祉施設</p>															
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>															
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>診療報酬請求事務能力認定試験</td> <td>75名受験</td> <td>合格者</td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>医療事務技能審査試験（医科）</td> <td>75名受験</td> <td>合格者</td> <td>75名</td> </tr> <tr> <td>医師事務作業補助技能認定試験</td> <td>75名受験</td> <td>合格者</td> <td>64名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</p>				診療報酬請求事務能力認定試験	75名受験	合格者	25名	医療事務技能審査試験（医科）	75名受験	合格者	75名	医師事務作業補助技能認定試験	75名受験	合格者	64名
診療報酬請求事務能力認定試験	75名受験	合格者	25名												
医療事務技能審査試験（医科）	75名受験	合格者	75名												
医師事務作業補助技能認定試験	75名受験	合格者	64名												
<p>（備考）（任意記載事項）</p>															

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
145人	3人	2.1%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>進路変更 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
商業実務		商業実務専門課程	診療情報管理士学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数		開設している授業の種類				
				講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,523 単位時間/単位		991 単位時間 /単位	1,632 単位時間 /単位	140 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
				2,763 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人		69人	0人	3人	4人	7人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																							
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																				
15人 (100%)	0人 (0%)	15人 (100%)	0人 (0%)																				
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：公益財団法人倉敷中央病院，公益財団法人倉敷中央病院リバーサイド，医療法人倉敷スイートホスピタル，公益財団法人岡山旭東病院，国立大学法人岡山大学病院，社会医療法人岡山西大寺病院，医療法人笠岡第一病院，医療法人平病院，鳥取大学医学部附属病院，社会福祉法人大阪済生会茨木病院，東和病院，他</p> <p>業界：医療機関</p>																							
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																							
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>日本病院会認定 診療情報管理士認定試験</td> <td>15名受験</td> <td>合格者</td> <td>14名</td> </tr> <tr> <td>日本医療保険事務協会 診療報酬請求事務能力認定試験</td> <td>15名受験</td> <td>合格者</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>日本医療教育財団 医療事務技能審査試験</td> <td>15名受験</td> <td>合格者</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>日本医療教育財団 医師事務作業補助者実務技能認定試験</td> <td>15名受験</td> <td>合格者</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>がん登録実務初級者認定試験</td> <td>15名受験</td> <td>合格者</td> <td>15名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</p>				日本病院会認定 診療情報管理士認定試験	15名受験	合格者	14名	日本医療保険事務協会 診療報酬請求事務能力認定試験	15名受験	合格者	15名	日本医療教育財団 医療事務技能審査試験	15名受験	合格者	15名	日本医療教育財団 医師事務作業補助者実務技能認定試験	15名受験	合格者	15名	がん登録実務初級者認定試験	15名受験	合格者	15名
日本病院会認定 診療情報管理士認定試験	15名受験	合格者	14名																				
日本医療保険事務協会 診療報酬請求事務能力認定試験	15名受験	合格者	15名																				
日本医療教育財団 医療事務技能審査試験	15名受験	合格者	15名																				
日本医療教育財団 医師事務作業補助者実務技能認定試験	15名受験	合格者	15名																				
がん登録実務初級者認定試験	15名受験	合格者	15名																				
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																							

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
145人	3人	2.1%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>進路変更 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	ホテル・ブライダル学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,750 単位時間/単位	805 単位時間 /単位	376 単位時間 /単位	793 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,974 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		69人	0人	4人	4人	8人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																
41人 (100%)	0人 (0%)	40人 (97.6%)	1人 (2.4%)																
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：株式会社日本セレモニー、株式会社平安、倉敷セレスト教会クォーレ、株式会社バンデヴィスタ、株式会社インテ、株式会社プリンスホテル、ANA クラウンプラザホテル岡山、株式会社ホテルニューアワジ 等</p> <p>業界：ホテル・ブライダル業界</p>																			
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																			
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>WBW 認定ウェディング・スペシャリスト</td> <td>4 2名受験</td> <td>合格者</td> <td>4 1名</td> </tr> <tr> <td>WBJ 認定ウェディングプランナー</td> <td>4 2名受験</td> <td>合格者</td> <td>4 1名</td> </tr> <tr> <td>WBJ 認定ドレスコーディネーター</td> <td>4 2名受験</td> <td>合格者</td> <td>4 2名</td> </tr> <tr> <td>ブライダルコーディネート技能検定</td> <td>3 3名受験</td> <td>合格者</td> <td>2 3名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</p>				WBW 認定ウェディング・スペシャリスト	4 2名受験	合格者	4 1名	WBJ 認定ウェディングプランナー	4 2名受験	合格者	4 1名	WBJ 認定ドレスコーディネーター	4 2名受験	合格者	4 2名	ブライダルコーディネート技能検定	3 3名受験	合格者	2 3名
WBW 認定ウェディング・スペシャリスト	4 2名受験	合格者	4 1名																
WBJ 認定ウェディングプランナー	4 2名受験	合格者	4 1名																
WBJ 認定ドレスコーディネーター	4 2名受験	合格者	4 2名																
ブライダルコーディネート技能検定	3 3名受験	合格者	2 3名																
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
89人	4人	4.5%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>進路変更 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	経営アシスト学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,700 単位時間/単位	1,077 単位時間 /単位	839 単位時間 /単位	447 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,363 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		72人	0人	2人	8人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
42人 (100%)	0人 (0%)	41人 (97.6%)	1人 (2.4%)
（主な就職、業界等） 就職先：税理士法人 吉井財務研究所、株式会社 創明コンサルティング・ブレイン、オー ジー技研株式会社、株式会社 高知銀行、笠岡信用金庫、岡山市農業協同組合 等 業界：一般企業、税理士事務所 等			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日商簿記検定 2 級 4 2 名受験 合格者 1 8 名 F P 技能士 2 級 3 3 名受験 合格者 4 名 MOS Excel 検定 4 2 名受験 合格者 4 1 名 税務検定所得税法 2 級 4 2 名受験 合格者 3 7 名 <div style="text-align: right;">（令和 2 年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
91 人	3 人	3.3%
（中途退学の主な理由） 進路変更 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	経営アシスト学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,700 単位時間/単位	1,077 単位時間 /単位	839 単位時間 /単位	447 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,363 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80人		72人	0人	2人	8人	10人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
42人 (100%)	0人 (0%)	41人 (97.6%)	1人 (2.4%)
（主な就職、業界等） 就職先：税理士法人 吉井財務研究所、株式会社 創明コンサルティング・ブレイン、オー ジー技研株式会社、株式会社 高知銀行、笠岡信用金庫、岡山市農業協同組合 等 業界：一般企業、税理士事務所 等			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職 対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 日商簿記検定 2 級 4 2 名受験 合格者 1 8 名 F P 技能士 2 級 3 3 名受験 合格者 4 名 MOS Excel 検定 4 2 名受験 合格者 4 1 名 税務検定所得税法 2 級 4 2 名受験 合格者 3 7 名 （令和 2 年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
91 人	3 人	3.3%
（中途退学の主な理由） 進路変更 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1,828 単位時間/単位	1,233 単位時間 /単位	1,049 単位時間 /単位	58 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			2,340 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60人		47人	0人	4人	3人	7人	

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
(概要) 本校の「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。 各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。 全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。
成績評価の基準・方法
(概要) 前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。 また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。
卒業・進級の認定基準
(概要) 学則に沿って、卒業に必要な授業時間 (授業単位) を策定し公表。 本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書 (シラバス) と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。
学修支援等
(概要) 常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
34人 (100%)	0人 (0%)	28人 (82.4%)	6人 (17.6%)
（主な就職、業界等） 国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、海上保安官、自衛官 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等））			
公務員1次試験	34名受験	合格者	32名
Excel表計算処理試験	34名受験	合格者	27名
ニュース時事能力検定3級	34名受験	合格者	25名
（令和2年度卒業生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
57人	2人	3.5%
（中途退学の主な理由） 進路変更 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	公務員速修学科				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
1年	昼間	844 単位時間/単位	551 単位時間 /単位	440 単位時間 /単位	37 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			1,028 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30人		14人	0人	4人	2人	6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生の手びき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
24人 (100%)	0人 (0%)	16人 (66.7%)	8人 (33.3%)
（主な就職、業界等） 国家公務員、県・市役所職員、警察官、消防士、刑務官、海上保安官、自衛官 他			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 公務員1次試験 24名受験 合格者 23名 Excel表計算処理試験 22名受験 合格者 11名 ニュース時事能力検定3級 24名受験 合格者 16名 <div style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</div>			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
27人	3人	11.1%
（中途退学の主な理由） 進路変更、経済的理由 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
商業実務		商業実務専門課程	保育学科（3年制コース）	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,601 単位時間/単位	551 単位時間 /単位	755 単位時間 /単位	450 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	655 単位時間 /単位
			3,201 単位時間/単位				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
75人	41人	0人	6人	14人	20人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。</p> <p>全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。</p> <p>また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。</p> <p>本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のとびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入</p> <p>個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）																							
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他																				
19人 (100%)	0人 (0%)	17人 (89.5%)	2人 (10.5%)																				
<p>（主な就職、業界等）</p> <p>就職先：社会福祉法人岡山愛育会、社会福祉法人梅香会、社会福祉法人龍昌会龍昌保育園、社会福祉法人鳥取上小児スクシ協会天心寮、社会福祉法人弘徳学園インクルすくうる、一般社団法人共生会共生保育園、（株）イートン イートンちどり保育園、NPO 法人くらしき放課後児童クラブ支援センター、社会福祉法人いずみ福祉事業会いずみ乙島保育園 ほか</p> <p>業界：保育園、幼稚園 等</p>																							
<p>（就職指導内容）</p> <p>担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。</p>																							
<p>（主な学修成果（資格・検定等））</p> <table border="0"> <tr> <td>保育士</td> <td>19名受験</td> <td>合格者</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>幼稚園教諭2種</td> <td>19名受験</td> <td>合格者</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>E x c e l 検定3級</td> <td>19名受験</td> <td>合格者</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>社会人常識マナー検定3級</td> <td>19名受験</td> <td>合格者</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>幼児体育指導者検定2級</td> <td>17名受験</td> <td>合格者</td> <td>17名</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">（令和2年度卒業生に関する情報）</p>				保育士	19名受験	合格者	18名	幼稚園教諭2種	19名受験	合格者	18名	E x c e l 検定3級	19名受験	合格者	9名	社会人常識マナー検定3級	19名受験	合格者	17名	幼児体育指導者検定2級	17名受験	合格者	17名
保育士	19名受験	合格者	18名																				
幼稚園教諭2種	19名受験	合格者	18名																				
E x c e l 検定3級	19名受験	合格者	9名																				
社会人常識マナー検定3級	19名受験	合格者	17名																				
幼児体育指導者検定2級	17名受験	合格者	17名																				
<p>（備考）（任意記載事項）</p>																							

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50人	3人	6.0%
<p>（中途退学の主な理由）</p> <p>病気、学力不振、進路変更 等</p>		
<p>（中退防止・中退者支援のための取組）</p> <p>定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等</p>		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
工業		工業専門課程	国際 IT システム学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2,660 単位時間/単位	894 単位時間 /単位	2,308 単位時間 /単位	335 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位
			3,537 単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
90人		50人	50人	5人	6人	11人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
<p>（概要）</p> <p>本校の「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」にそって、カリキュラム検討委員会の中で検討し、毎年1月から2月までに決定。各学科の教育課程編成委員会等でカリキュラムについて意見が出た場合は、次年度より変更できるように対応。全学科の教師が本校の共通フォーマットをもとにシラバスを作成し、年度開始時にHPで公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>（概要）</p> <p>前期・後期に実施する2回の期末試験、単元ごとに行う確認テスト、出欠席等で適切に評価を行っている。期末試験の評価については、S 90点以上、A 80点以上、B 70点以上、C 60点以上、D 59点以下とし、C以上が合格とする。また、出欠席については、各科目毎に80%以上の出席を必要とする。提出物、授業態度を成績評価につける場合は、主観的にならないよう一律の評価基準を設けて評価を行っている。</p>
卒業・進級の認定基準
<p>（概要）</p> <p>学則に沿って、卒業に必要な授業時間（授業単位）を策定し公表。本校のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを募集要項、ホームページにて公開している。また、「授業計画書（シラバス）と成績評価基準のガイドラインについて」および「学生のでびき」において「評価基準」、「期末試験受験資格」、「卒業条件」、「進級条件」等を公表。卒業・進級は、卒業認定委員会・進級認定委員会を経て決定され、適切に実施している。</p>
学修支援等
<p>（概要）</p> <p>常勤教師によるクラス担任制を導入 個別相談・指導等の対応は電話連絡や保護者面談、家庭訪問等を行っている。</p>

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)	0人 (0%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容） 担任教師とキャリアサポート室が連携し学生の進路選択のサポートを行う。併せて就職対策講座により教養・面接対策等を行う。			
（主な学修成果（資格・検定等））			
JLPT 日本語能力試験 N1		9名受験	合格者 1名
JLPT 日本語能力試験 N2		23名受験	合格者 11名
サーティファイ情報処理検定 3級		23名受験	合格者 19名
（令和2年度在校生に関する情報）			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
33人	1人	3.0%
（中途退学の主な理由） 経済的理由 等		
（中退防止・中退者支援のための取組） 定期ガイダンスの実施、クラス行事・学校行事への参加、家庭との連携等		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
情報スペシャリスト学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
情報システム学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
ゲームクリエイター学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
ゲームプログラマー学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
IT ビジネス学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
Web デザイン学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
CG デザイン学科	180,000 円	520,000 円	260,000 円	教育充実費、維持費
医療福祉事務学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
診療情報管理士学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
ホテル・ブライダル学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
経営アシスト学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
公務員学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
公務員速修学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
保育学科	150,000 円	520,000 円	230,000 円	教育充実費、維持費
国際 IT システム学科	100,000 円	500,000 円	170,000 円	教育充実費、維持費
修学支援 (任意記載事項)				
後期授業料免除制度 等				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/01--new.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 企業・業界団体等と密接かつ組織的な連携体制を確保し、学校運営に係る意見・提案等を行う学校関係者委員会 (以下「委員会」という) を岡山情報ビジネス学院内に設置している。なお、評価委員の構成において定数は 11 名 (外部委員のみ)、委員は本校と授業連携をしている企業や業界関連企業、本校の卒業生や PTA の方々で構成されている。年間で 1 回以上の会議を開催し、学校運営に関する事項 (自己点検自己評価、学生数状況、就職状況、離職状況等) について意見をいただいている。本校の自己点検自己評価を記入していただき、その評価結果をもとに教育活動、学校運営の改善に活用している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
税理士法人創明コンサルティング・ブレイン 代表社員	令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 31 日	企業等委員
スマートスケープ株式会社 ES 事業開発部 マネージャー	令和 3 年 4 月 1 日～ 令和 5 年 3 月 31 日	卒業生・企業等委員

株式会社アドボックスフォトグラフィ 代表取締役	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	P T A
医療法人和香会 経営企画室長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
岡山国際ホテル 総支配人	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
株式会社イトン イトンちどり保育園 取締役	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
菅公学生服株式会社 管理本部副本部長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
株式会社イケル 代表取締役	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
株式会社アールアールジェイ 支店長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
自衛隊香川地方協力本部東讃地区 隊長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
株式会社トスコ 取締役	令和2年4月1日～ 令和4年3月31日	企業等委員
コーセーエンジニアリング株式会社 総務課長	令和3年4月1日～ 令和5年3月31日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/info/02--new.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		
https://www.oic-ok.ac.jp/assets/document/about/2019.pdf		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.oic-ok.ac.jp/
--

(別紙)

※ この別紙は、更新確認申請書を提出する場合に提出すること。

※ 以下に掲げる人数を記載すべき全ての欄について、該当する人数が1人以上10人以下の場合には、当該欄に「-」を記載すること。該当する人数が0人の場合には、「0人」と記載すること。

学校名	専門学校 岡山情報ビジネス学院
設置者名	学校法人 三友学園

1. 前年度の授業料等減免対象者及び給付奨学生の数

		前半期	後半期	年間
支援対象者（家計急変による者を除く）		164人	153人	166人
内 訳	第Ⅰ区分	102人	99人	
	第Ⅱ区分	39人	37人	
	第Ⅲ区分	23人	17人	
家計急変による支援対象者（年間）				-
合計（年間）				?
(備考) 年度の途中で、家計急変による支援者に切り替わった学生がいるため、1名重複計上している。				

※ 本表において、第Ⅰ区分、第Ⅱ区分、第Ⅲ区分とは、それぞれ大学等における修学の支援に関する法律施行令（令和元年政令第49号）第2条第1項第1号、第2号、第3号に掲げる区分をいう。

※ 備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

2. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の取消しを受けた者及び給付奨学生認定の取消しを受けた者の数

(1) 偽りその他不正の手段により授業料等減免又は学資支給金の支給を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

年間	0人
----	----

(2) 適格認定における学業成績の判定の結果、学業成績が廃止の区分に該当したことにより認定の取消しを受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修業年限で卒業又は修了できないことが確定		0人	—
修得単位数が標準単位数の5割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の5割以下)		0人	0人
出席率が5割以下その他学修意欲が著しく低い状況		0人	0人
「警告」の区分に連続して該当		0人	—
計		0人	—
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

上記の(2)のうち、学業成績が著しく不良であると認められる者であつて、当該学業成績が著しく不良であることについて災害、傷病その他やむを得ない事由があると認められず、遑つて認定の効力を失つた者の数

右以外の大学等		短期大学（修業年限が2年のものに限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
年間		前半期	後半期
		0人	0人

(3) 退学又は停学（期間の定めのないもの又は3月以上の期間のものに限る。）の処分を受けたことにより認定の取消しを受けた者の数

退学	—
3月以上の停学	0人
年間計	—
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

3. 前年度に授業料等減免対象者としての認定の効力の停止を受けた者及び給付奨学生認定の効力の停止を受けた者の数

停学（3月未満の期間のものに限る。）又は訓告の処分を受けたことにより認定の効力の停止を受けた者の数

3月未満の停学	0人
訓告	0人
年間計	0人
(備考)	

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。

4. 適格認定における学業成績の判定の結果、警告を受けた者の数

	右以外の大学等	短期大学（修業年限が2年のもの限り、認定専攻科を含む。）、高等専門学校（認定専攻科を含む。）及び専門学校（修業年限が2年以下のものに限る。）	
	年間	前半期	後半期
修得単位数が標準単位数の6割以下 (単位制によらない専門学校にあつては、履修科目の単位数が標準単位数の6割以下)		0人	0人
GPA等が下位4分の1		24人	26人
出席率が8割以下その他学修意欲が低い状況		0人	0人
計		24人	26人
(備考)			

※備考欄は、特記事項がある場合に記載すること。